

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	機械工作 (1.電気アーク溶接) (2.ガス溶接)	阿納 弘通 目原 宏輝	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	24.5	前期	必修
授業の概要	1.アーク溶接の安全教育 アーク溶接技能体験 2.ガス溶接の安全教育 ガス溶接技能体験						
授業の進め方	1.アーク溶接の注意事項を理解させ、実際にアーク溶接を体験させる。 2.ガス溶接の注意事項を理解させ、実際にガス溶接を体験させる。						
到達目標	1.鋼材の溶接が出来るようになる。 2.鉄板の溶接が出来るようになる。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 24.5	1. 電気アーク溶接 ①アーク溶接の安全教育 ②アーク溶接体験 ③アーク溶接作業 ④アーク溶接テスト	1. 電気アーク溶接 ①安全作業を理解し、機器の使用方法を習得する。 ②アークの飛ばし方がスムーズにおこなえ、ビートの作り方をマスターする。 ③鋼材を用いて溶接練習をおこない、スムーズに溶接ができる。 ④鋼材の溶接ができる。					
	2. ガス溶接 ①ガス溶接の安全教育 ②ガス溶接、切断体験 ③ガス溶接作業 ④ガス溶接テスト	2. ガス溶接 ①安全作業を理解し、機器の使用方法を習得する。 ②正しい点火作業と火柱調整がおこなえ、溶接作業ができるようになる。また、ガス溶接機を用いた鉄板の切断作業を体験する。 ③鉄板を用いて溶接練習をおこない、スムーズに溶接ができる。 ④鉄板の溶接ができる。					
成績評価方法	実習最終日にガス溶接、アーク溶接の溶接作業テストを実施する。併せて、出席状況を含め成績評価を行う。						
定期試験	実習最終日に試験を行い、前期中間試験の成績として評価する。						
教科書・配布物	安全作業に関する資料						
アドバイス	作業手順を理解し、何回も練習し身につけることが大事です。						